

平和宣言で引用した被爆体験記を書かれた御本人及びその御家族のコメント

●当時16歳の被爆者：藤井 八枝さん（※既にお亡くなりになられています。）

【藤井さんの御令息からのコメント】

◎ 今後、二度と世界で広島・長崎のようなことが起きないようにするため、どの国に何を求めているのか。唯一の被爆国としてでき得ることを、今後とも継続して実施していただきたいと思います。

※ 御令息（藤井 ^{ちあき} 千秋さん）への取材は可能

●当時3歳の被爆者：松井 ^{みつえ} 美津江さん（※既にお亡くなりになられています。）

【松井さんの御令嬢からのコメント】

◎ 被爆体験の言葉には、戦争の悲惨さと平和の尊さが込められています。被爆者として67年の歳月を歩んだ母が、人生の最後に記した言葉が、世界平和への願いとして多くの人々の心に届くことを願っています。

※ 御令嬢（齋藤 ^{かよこ} 加容子さん）への取材は可能

●当時9歳の被爆者：山口 ^{さとる} 聖治さん

【山口さんからのコメント】

◎ 平和への意識が薄れつつある現状に危機感を抱いています。若い世代が世界の人々と友好関係を築き、平和な世界を実現してくれることを願っています。

※ 御本人への取材は可能